

大会宣言（案）

「つながりあい 共に育む P T A ～ひろげよう 深めよう 家庭・学校・社会のハーモニー～」をテーマに、歴史的に諸外国と密接なつながりをもつ長崎の地に、九州各県から多くの P T A 関係者が集い、第 59 回九州地区高等学校 P T A 連合会大会「やるばい よかばい 長崎大会」が盛大に開催され、大きな成果を収めた。

現代社会は、ネット時代を迎え、私たちは便利さと時間的効率化の恩恵を受ける代わりに、忙しい毎日の中で、心の余裕を失い、その結果、家族や地域の在り方も大きく変化しつつある。昔から食卓を囲んでのコミュニケーションや団らんは、家族の心の結びつきを強める大切な時間とされてきた。また、地域における人と人との心の結びつきは我が国のよき伝統である人情、感謝、協同の精神を養い、地域の教育力を高める役割を果たしてきた。

いつの時代も子どもは親の宝・地域の宝・国の宝である。社会が目まぐるしく変化し、その姿をいかように変えようとも、子どもを中心に考え、愛情と優しさ・厳しさを持った子育てを行うことは、私たち大人の責任である。

私たちは、今一度子育ての在り方、家族の在り方を見つめ直すとともに、地域の子どもたちを温かく見つめ、育み、これからの日本を支えるたくましい人材の育成に努めなければならない。そのためにも、P T A の本分を再認識し、家庭・学校・地域社会の連携を一層密にできるよう取り組むことを誓い、ここに次のように宣言する。

記

- 一 私たちは、子どもたちが健全に成長するために、時代に合った P T A 活動の見直しと P T A 相互のつながりの輪を広げ、深め合うことを推進する。
- 一 私たちは、子どもたちが自ら選択した進路を実現するために、親、学校、そして地域社会が夢と希望を熱く語り合うことを推進する。
- 一 私たちは、子どもたちが清くたくましく思いやりを持った大人になるために、地域の子どもたちを温かく見つめ、育み、お互いがココロのねっこをつないでいくことを推進する。

平成 27 年 6 月 19 日

第 59 回九州地区高等学校 P T A 連合会大会 やるばい よかばい 長崎大会